

NY マーケットレポート (2020年9月30日)

2020年9月30日 (水)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	23,185.12	-353.98	-1.99%
ハンセン指数	23,459.05	+183.52	-16.78%
上海総合	3,218.05	-6.31	5.51%
韓国総合	2,327.89	+19.81	5.93%
豪ASX200	5,815.94	-136.11	-12.99%
シンガポールST	2,466.62	-4.99	-23.46%
インドSENSEX	38,067.93	+94.71	-7.72%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	105.47	105.80	105.40
EUR/JPY	123.64	124.25	123.53
GBP/JPY	136.11	136.54	135.19
AUD/JPY	75.54	75.70	74.87
EUR/USD	1.1723	1.1755	1.1685
BRL/JPY	18.679	18.742	18.467
RUB/JPY	1.349	1.353	1.321

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	5,866.10	-31.40	-22.23%
仏CAC40	4,803.44	-28.63	-19.65%
独DAX	12,760.73	-65.09	-3.69%
スペインIBX35	6,716.60	+3.00	-29.66%
イタリアFTSE MIB	19,015.27	-45.91	-19.11%
トルコ・イスタンブール100	1,145.24	+21.99	0.09%
ロシアRTS	1,178.51	+22.84	-23.91%
南ア全株指数	54,264.96	-241.92	-4.94%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1895.50	-7.70	24.45%
NY 原油	40.22	+0.93	-34.13%
CBOTコーン	379.00	+14.25	-2.26%
CRB指数	148.507	+1.747	-20.07%
ドル指数先物	93.886	-0.005	-2.60%
VIX指数	26.37	+0.10	91.36%

米主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	27,781.70	+329.04	-2.65%
S&P500	3,363.00	+27.53	4.09%
NASDAQ	11,167.51	+82.26	24.46%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16,121.38	-90.13	-5.52%
メキシコ・ボルサ指数	37,458.69	+323.77	-13.97%
ブラジル・ボベスパ指数	94,603.38	+1023.03	-18.20%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin (先物・期近)	10755	10825
Ripple (BSTP)	0.239	0.241
Ethereum (BSTP)	356.75	357.84
Bitcoin Cash	225.98	227.18

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	0.793%	0.784%
ニュージーランド10年債	0.519%	0.470%

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.139%	-0.132%
10年債	0.016%	0.017%
30年債	0.600%	0.605%

10/1 経済指標スケジュール

08:50 【日本】3Q日銀短観
 14:00 【日本】9月自動車販売台数
 15:30 【スイス】9月消費者物価指数
 15:30 【スイス】8月実質小売売上高
 16:00 【トルコ】9月製造業PMI
 16:00 【スイス】9月製造業PMI
 16:50 【フランス】9月製造業PMI
 16:55 【ドイツ】9月製造業PMI
 17:00 【欧州】9月製造業PMI
 17:30 【英国】9月製造業PMI
 18:00 【欧州】8月失業率
 18:00 【欧州】8月生産者物価指数
 18:00 【南アフリカ】9月製造業PMI
 20:30 【米国】9月チャレンジャー人員削減数
 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
 21:30 【米国】8月PCEデフレーター
 21:30 【米国】8月個人所得
 21:30 【米国】8月個人支出
 22:45 【米国】9月製造業PMI
 23:00 【米国】9月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】8月建設支出
 23:30 【米国】EIA天然ガス貯蔵量

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.522%	-0.545%
英国 10年債	0.229%	0.184%
フランス 10年債	-0.240%	-0.270%
イタリア 10年債	0.870%	0.850%
スペイン 10年債	0.250%	0.230%

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.127%	0.123%
10年債	0.684%	0.650%
30年債	1.455%	1.415%

10/1 主要会議・講演・その他予定

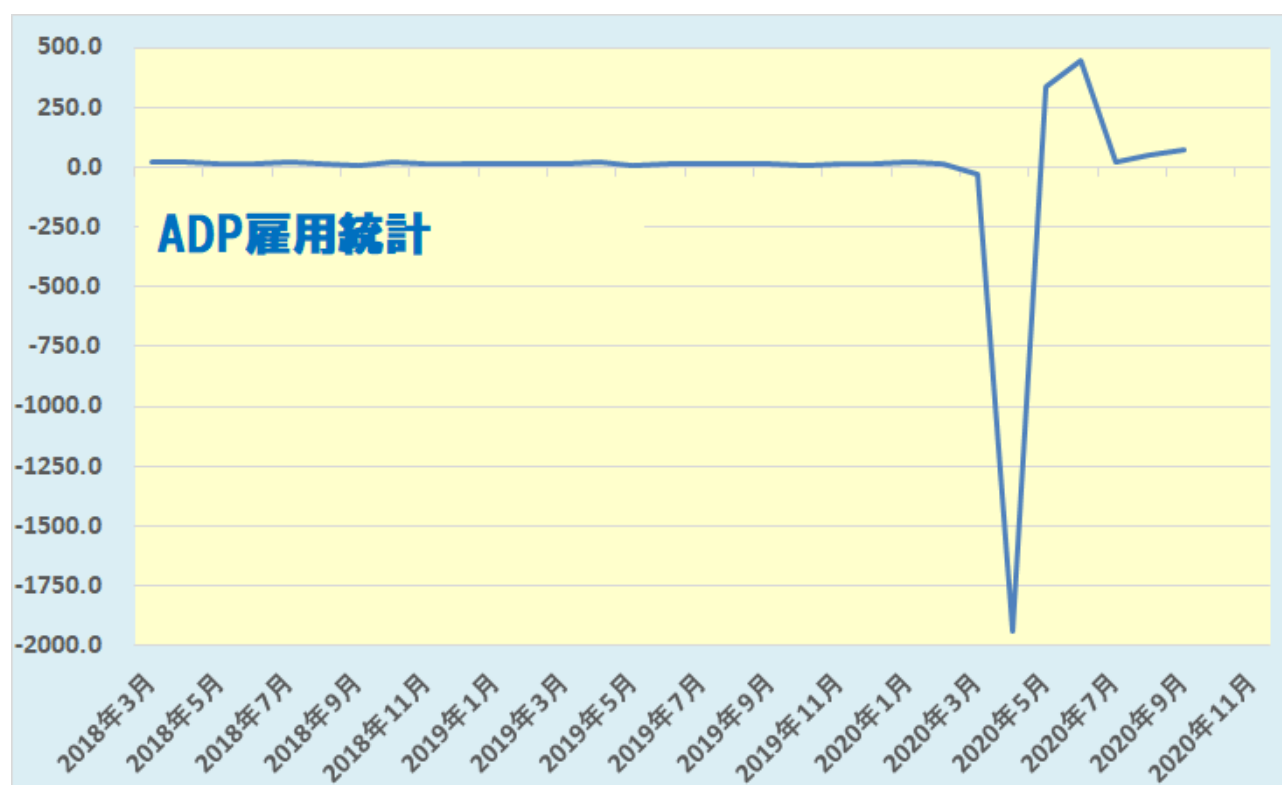
- ・ 中国 国慶節 (~8日)
- ・ NY連銀総裁 講演
- ・ ポウマンFRB理事 講演

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な米経済指標の結果

9 月 ADP 雇用統計 74.9 万人（予想 63.0 万人・前回 42.8 万人⇒48.1 万人）

9 月の米 ADP 雇用統計は、市場予想を上回る結果となるとともに、前回結果も上方修正され、労働市場の緩やかな回復が続いていることが示された。サービス部門が+55.2 万人、財生産部門は+19.6 万人と伸び、規模別でも小規模企業で+19.2 万人、中規模企業で+25.9 万人、大企業で+29.7 万人となった。

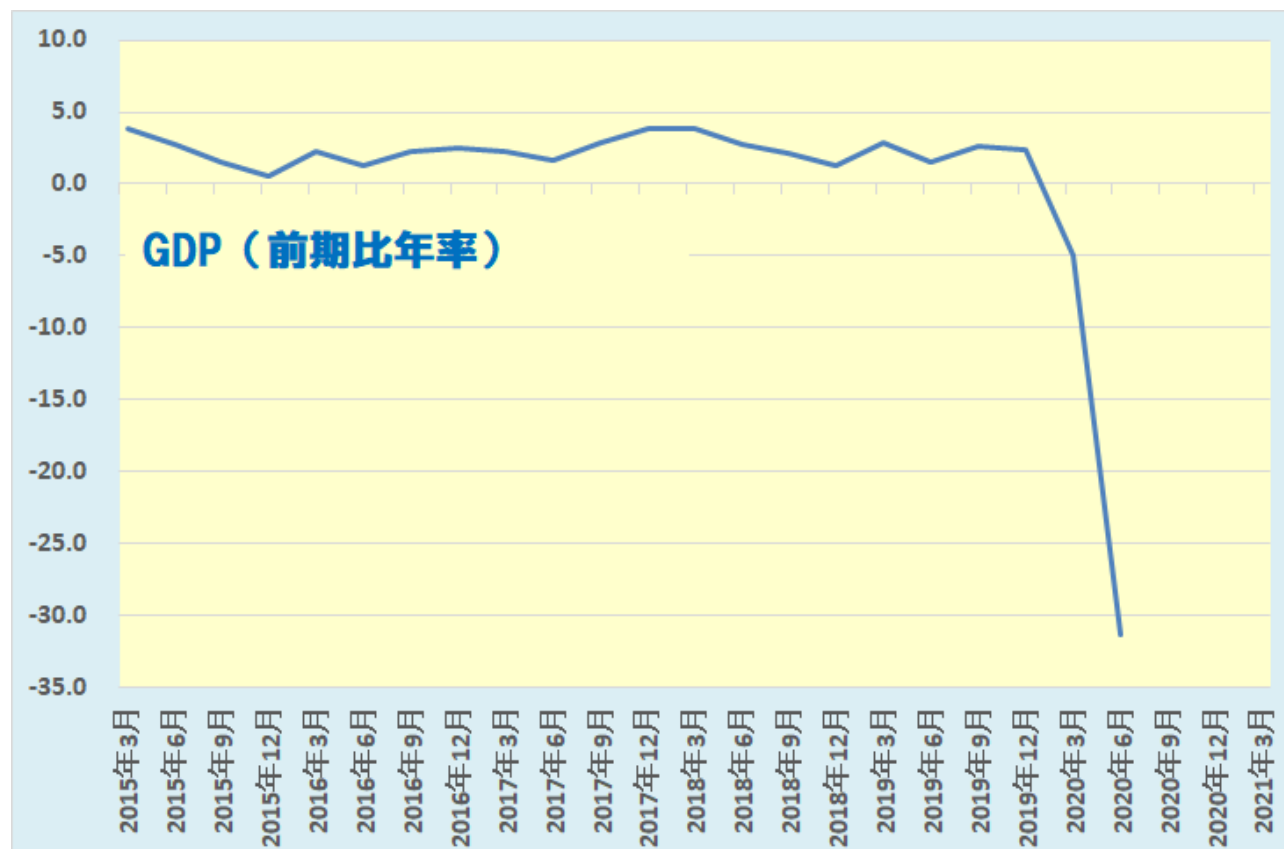


データを基に SBILM が作成

2Q GDP（前期比年率） -31.4%（予想 -31.7%・前回 -31.7%）

2Q 個人消費（前期比） -33.2%（予想 -34.1%・前回 -34.1%）

4-6月期の米GDP確定値は、改定値から若干上方修正されたが、1947年の統計開始以降最大のマイナスが確定し、新型コロナウイルスの感染拡大による米経済への影響の大きさが改めて示された。GDPの約7割を占める個人消費は-33.2%（改定値-34.1%）、サービスは-41.8%（-43.1%）、設備投資は-27.2%（-26.0%）、住宅投資は-35.6%（-37.9%）だった。



データを基に SBILM が作成

9月シカゴ購買部協会景気指数 62.4（予想 52.0・前回 51.2）

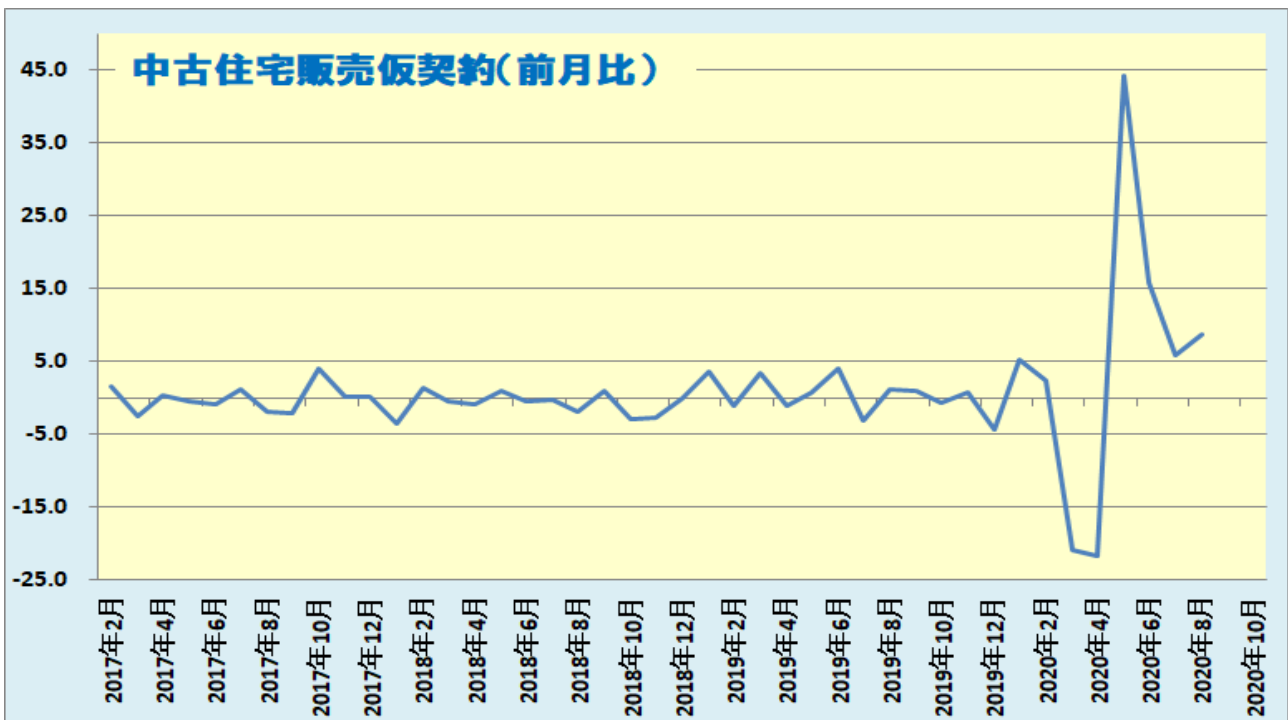
9月のシカゴ購買部協会景気指数は、市場予想を大幅に上回る結果となり、2018年12月以来の高水準となった。また、製造業の景気の拡大縮小の判断基準となる50を3ヵ月連続で上回り、製造業の堅調さが示された。



データを基に SBILM が作成

8月中古住宅販売仮契約（前月比） 8.8%（予想 3.1%・前回 5.9%）

8月の米中古住宅販売仮契約は、指数ベースで2001年の統計開始以降の最高を更新した。歴史的な低水準の住宅ローン金利が支援材料となり、住宅市場の堅調さが続いていることが示された。地域別では、北東部が+4.3%、中西部が8.6%、南部が8.6%、西部が13.1%。



データを基に SBILM が作成

主要株価指数は反発

米株式市場では、米政府の追加経済対策を巡る与野党協議の進展期待を背景に、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。さらに、序盤に発表された9月のADP雇用統計や9月のシカゴ購買部協会指が市場予想を上回る改善となったことも押し上げ要因となった。ただ、マコネル上院院内総務が経済対策を巡り、与野党間に大きな隔たりがあると発言したことが嫌気され、主要株価指数は終盤に上げ幅が縮小した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比 573 ドル高まで上昇した。ただ、終盤には上げ幅を縮小し、329.04 ドル高 (+1.20%) で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、82.26 ポイント高 (+0.74%) で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	2.09%	1	アメリカンエキスプレス	2.56%
2	テクノロジー	1.32%	2	ユナイテッドH	2.51%
3	金融	1.27%	3	アムジェン	2.36%
4	消費者サービス	1.07%	4	ゴールドマン・サックスG	2.12%
5	素材	1.03%	5	ホーム・デポ	2.06%

データを基に SBILM が作成

ドルは上値の重い動き

NY 市場では、欧州市場の流れを引き継ぎ、ドルは欧州通貨などに対して堅調な動きとなり、対円でも 105.74 まで上昇した。ただ、アジア時間に付けた高値の 105.80 には届かなかった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 0.7021% まで上昇し、9/17 以来の 0.70% 台乗せとなったこともドル下支え要因となった。その後、米主要株価指数が大幅上昇となり、投資家のリスク選好の動きが意識されたことや、月末のロンドンフィキシングに向けた欧州通貨買い・ドル売りが観測されたことも影響し、ドルは上値の重い動きとなった。終盤にマコネル上院院内総務が、追加の経済対策を巡り与野党間に大きな隔たりがあると発言したことを受けて、米主要株価指数が軒並み上げ幅を縮小し、ドル円・クロス円も上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。